



みなみかぜ

令和3年度学校教育目標

「ふるさとと人を愛し、自らの夢に向かって、力強く歩み続ける子どもの育成」

学習活動を徐々に通常に戻しています

熊本県では昨日の時点で、22日連続感染者ゼロとなっています。県のリスクレベルは1(5段階中)で、**国のレベルも1**(3段階中)となっています。

文科省から出ている「学校の新しい生活様式」では、**レベル1の場合、「感染症対策を講じてもお感染のリスクが高い学習活動」の場合、換気、身体的距離の確保や手洗いなどの感染症対策を行った上で実施することを検討する**となっています。

「感染症対策を講じてもお感染のリスクが高い学習活動」とは、以下のような活動です。

- 各教科共通
児童生徒が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等及び「近距離で一斉に大きな声で話す活動」
- 音楽科
室内で児童生徒が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏
- 家庭科
児童生徒同士が近距離で活動する調理実習
- 体育
「児童生徒が密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」

家庭科の調理実習を例に説明したいと思います。調理を再開しますが、以下の点を厳守した上での実施となります。

- 調理実習時に風邪症状がある場合には見学する。
- 当日の検温を全員実施している。
- 調理器具は使用前後に丁寧に洗浄する。
- 入室前後に手指の消毒を行う。活動中も必ずマスクを着用する。
- 調理用手袋を着用する。(学校で購入予定です)
- 換気のために、対角線上の2ヶ所の窓を10cm以上開けておく。
- キッチンペーパーを使用する。(学校で購入予定です)
- 近距離での接触や会話ができるだけないように指導する。
- 食事は教室で前を向いて行う。

徐々に通常の学習活動に戻していきますが、子どもたちの安全はしっかり確保したいと思います。今回は、家庭科以外の音楽・体育・理科について紹介したいと思います。

おすすめの本シリーズ15

- ①本名「もったいないばあさん」
- ②対象年齢：2歳から
- ③32P
- ④作者：真珠 まりこ
- ⑤出版社：講談社



「もったいないって、どういう意味？」と、作者が自分の子どもに聞かれたのをきっかけに作った絵本です。物を大切にする心が自然に育つと話題になりました。